

京葉ガスの環境への取組み

2023年10月14日
京葉ガス株式会社

つぎの「うれしい!」へ。
KeiYO GAS

設 立：1927年1月8日

主な事業：ガスの製造・供給・販売、電気供給事業

**供給エリア：市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、浦安市の全域
船橋市、柏市、流山市、白井市、習志野市、
我孫子市の一部区域**

<供給エリア>



お客さま：約981千件※2023年6月末現在

従業員数：747人 ※2023年6月末現在

本 社：市川市市川南2-8-8

2050年のカーボンニュートラルに向けて、
オール京葉ガスは、**3つの“Challenge”**に取り組めます

Challenge 1

お客さま先

- 低炭素ガス体エネルギーの供給拡大
- カーボンフリーでんきの活用
- 省エネの推進
- 地域との連携

Challenge 2

脱炭素への手法・新技術

- 再生可能エネルギーの開発
- 脱炭素への貢献手法
- R&Dの推進

Challenge 3

自社・グループ会社・取引先

- 事業活動のカーボンニュートラル化

2030年目標

CO2削減貢献量

80万t

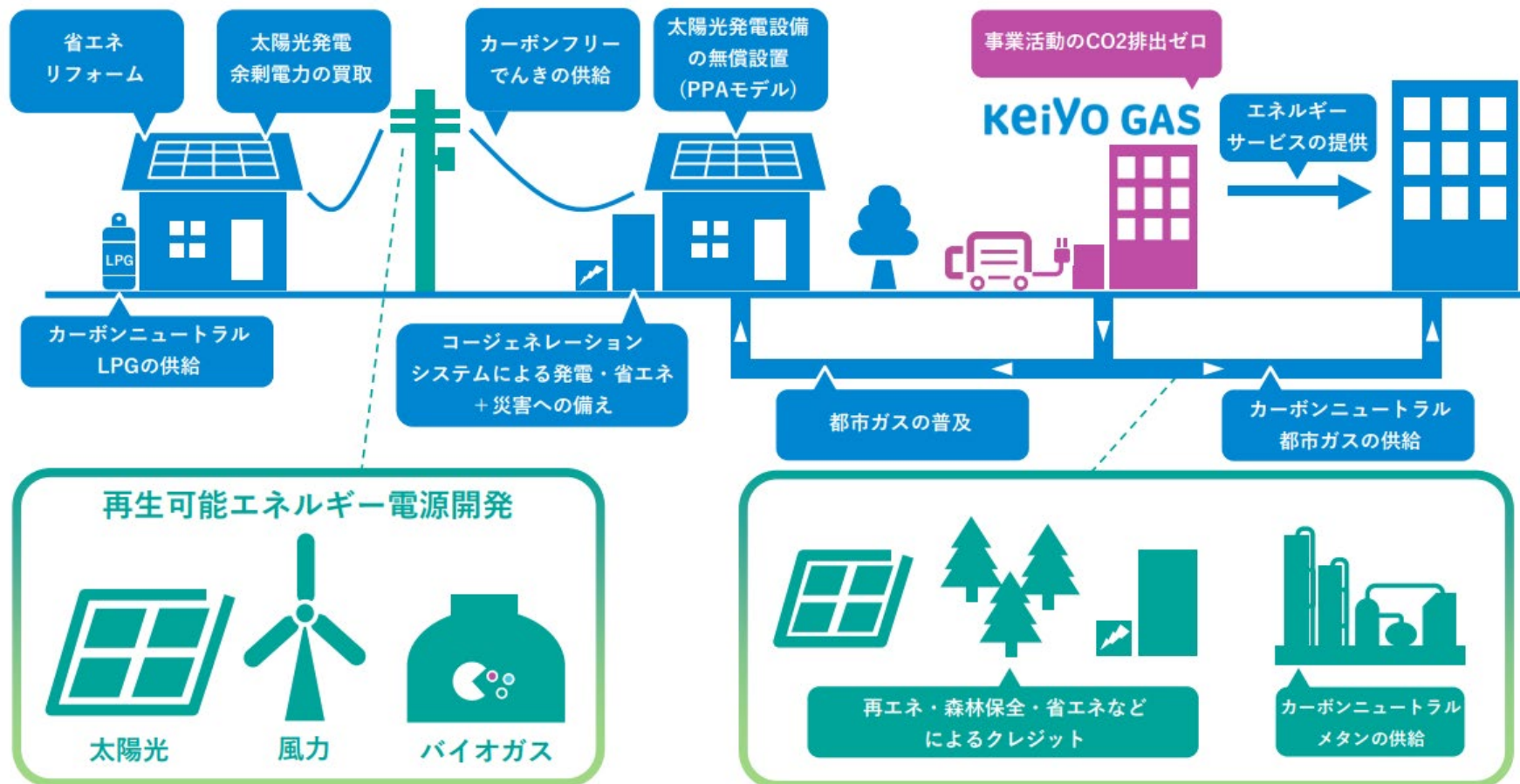
カーボンフリー
電源取扱量*

30万kW

都市ガスのカーボン
ニュートラル化率

5%

各Challengeのイメージは下記の通り



再生可能エネルギー 普及促進

太陽光発電
「そらサポ」誕生!!

毎月定額で使えて
初期費用 **0円!!**

食品ロス対策

防災備蓄品サポートサービス
「そなサポ」

期限をお知らせ
おいしく管理
京葉ガスのおまかせ防災



環境に配慮したエネルギーについて

- カーボンフリー電力の供給
- カーボンニュートラルガスの供給
- 卒FIT太陽光発電電力の買取と活用
- 双日(株)からのカーボンクレジットの取得

環境フェアなどによる 環境保全啓蒙



公共施設へのPPA事業

事業者として選定

※TNクロス(株)様との共同提案

省エネ設備導入

高効率空調に加え、太陽光発電設備、LED、インバーターなどを提案・導入

クリーンセンター余剰電力の購入

CO2排出ゼロの電力である余剰電力を購入

グループ会社にてバイオマス発電などの再生可能エネルギーの開発・出資などを全国51か所を実施



北海道北斗市 **事業を運営**

間伐材などの未利用木材などを活用し脱炭素社会の実現に貢献

山林に廃棄されている未利用材を活用し、バイオマス発電所を運営しています。廃棄物の削減だけでなく、保全業務を通じた林業への雇用創出にも寄与しています。現在は年間約4,440世帯分の電力を発電し、そのエネルギーを地元北海道に供給しています。

東京都羽村市 **事業に参画**

生ごみをエネルギー資源にすることで廃棄物の大幅削減に寄与

関東全域の食品廃棄物をエネルギー資源とする、バイオガス発電所の開発・運営に出資者として参画しています。年間約1,550世帯分の電力を発電し地域に供給するだけでなく、一日当たり約80tの廃棄物を受け入れることで、地域のごみ処理施設の負荷軽減と長寿命化にも寄与しています。



ガス空調などを用いた船橋ビルでのZEB取得



EVの導入 (VPP実証実験への参加)



その他、ペーパーレス化の実施やDX推進などを実施

今後の課題について

○カーボンニュートラルへの取組みの普及促進

⇒市川市様と当社を含めた市内企業様の連携、市民の皆様の協力が必須

○カーボンニュートラルの新技術の取入れ

⇒将来的なe-methaneなどの新技術への対応

※e-methane：水素とCO₂を合成し製造したカーボンニュートラルな合成メタン

つぎの「うれしい!」へ。

KeiYO GAS